

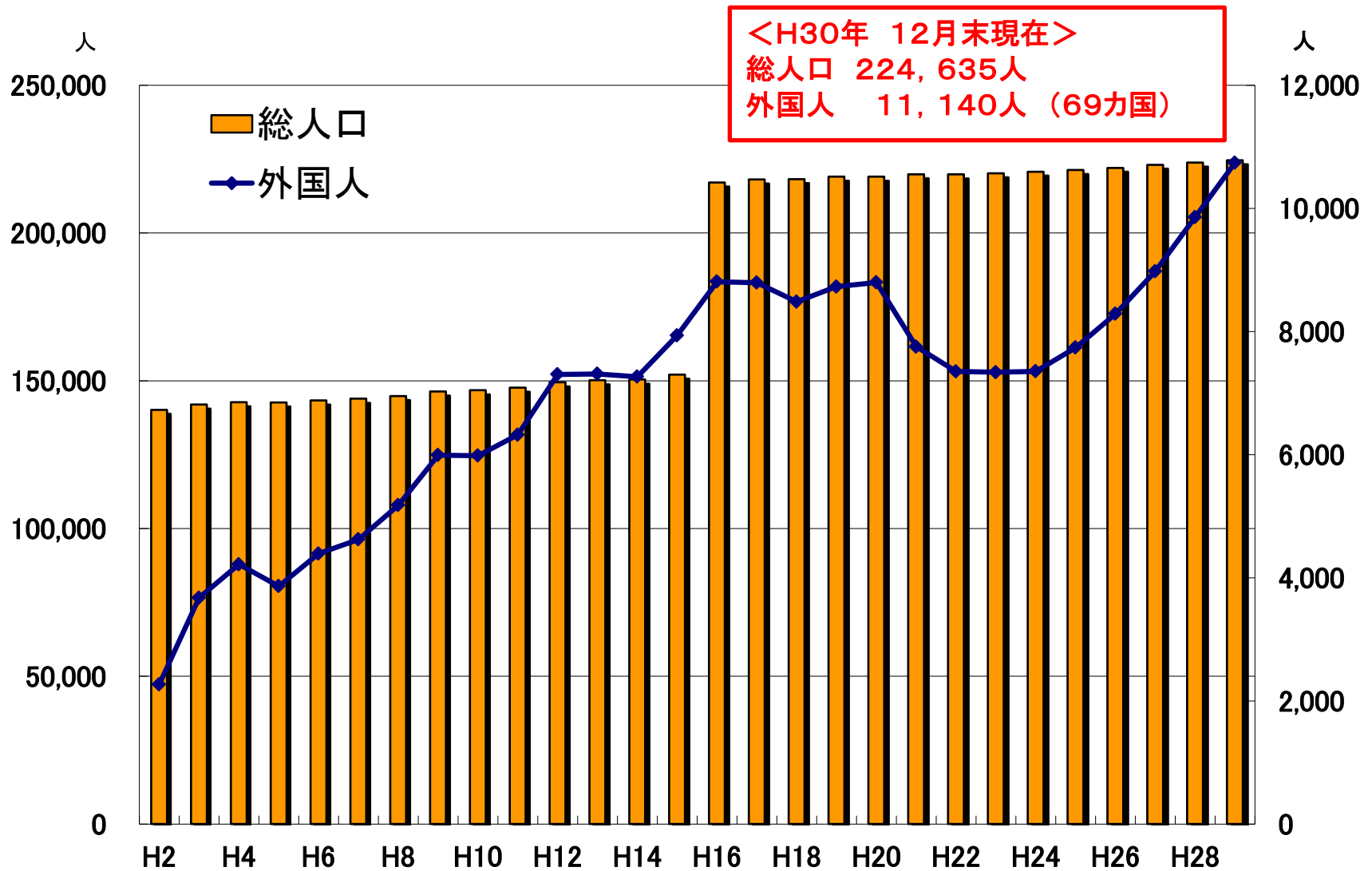
セッション 2



群馬県太田市長
清水 聖義
Masayoshi SHIMIZU



太田市の外国人住民数の推移



国籍別

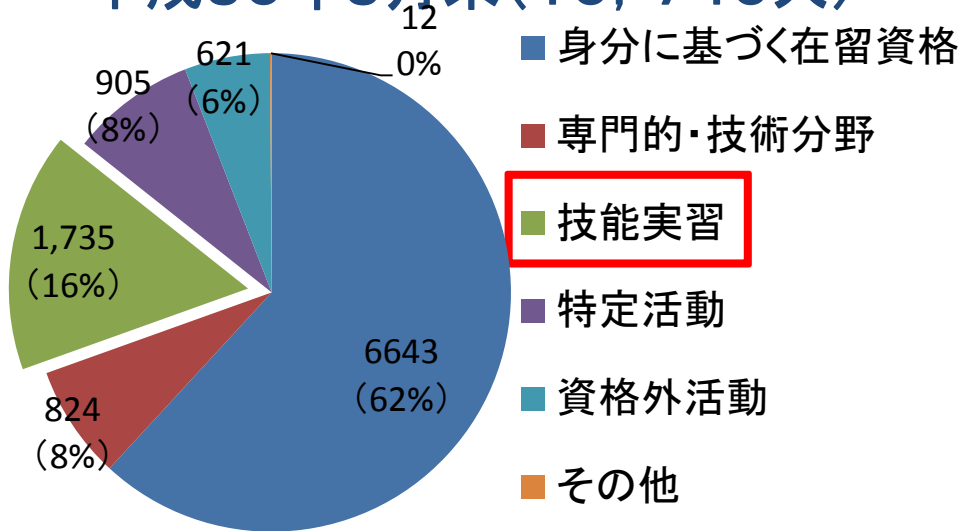
順位	国籍	25年12月	30年12月	増減(人)
1	ブラジル	2,683	3,056	373
2	フィリピン	1,133	1,655	522
3	ベトナム	542	1,464	922
4	中国・台湾	996	1,291	295
5	ペルー	551	658	107
6	ネパール	128	488	360
7	韓国・朝鮮	483	415	▲68
8	インドネシア	201	397	196
9	インド	71	347	276
10	バングラデシュ	110	231	121
合計		7,624	11,140	3,516
市人口に占める比率		3.4%	4.9%	1.5%増





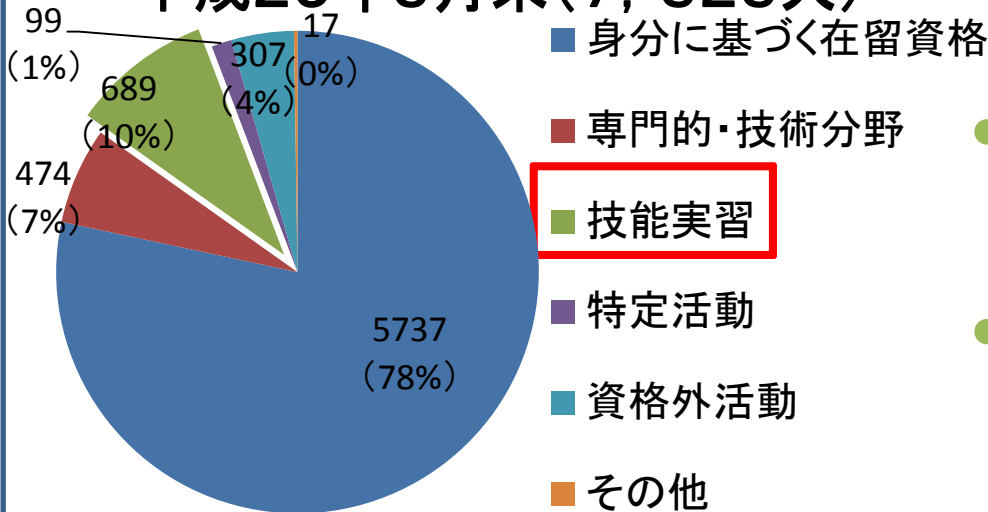
在留資格別

平成30年3月末(10,740人)



- 身分に基づく在留資格
6,643人 (H25年比 906人増)
- 技能実習
1,735人 (H25年比 1,046人増)

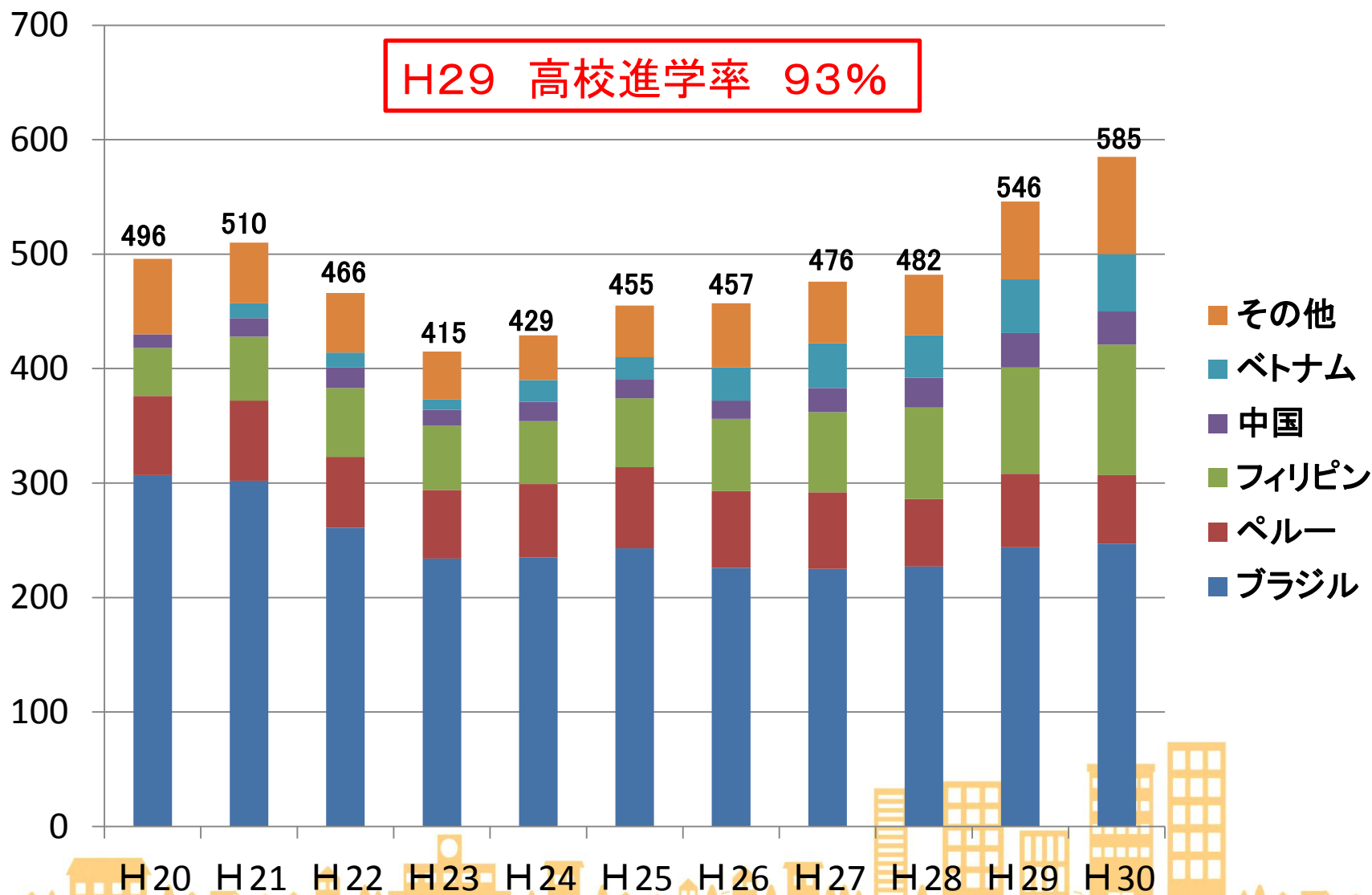
平成25年3月末(7,323人)



- 身分に基づく在留資格
5,737人
- 技能実習
689人



外国籍児童生徒(小・中学校)推移





現状と課題(子ども)

現状

- ・外国人児童生徒の増加
- ・外国人児童生徒の多国籍化

課題

- きめ細やかな指導の充実
 - ・指導教員の不足
 - ・指導教員の研修(指導要領等)の充実
 - ・発達支援の有無の判断 など
- 高校における受入体制整備の不足

太田市の取り組み

◎外国人児童生徒教育ブロック別集中校システム

<集中校(国際教室設置校)>

取り出し指導(日本語)
入り込み指導(各教科等)
(小学校11校/26校中)
(中学校6校/17校中)

<非集中校>

国際教室・訪問指導なし

編入可

在籍学級と連携

バイリンガル教員7名
(ポ6、ス1)

日本語指導助手14名
(ポ5、ス2、タ3、ベ2、中2)

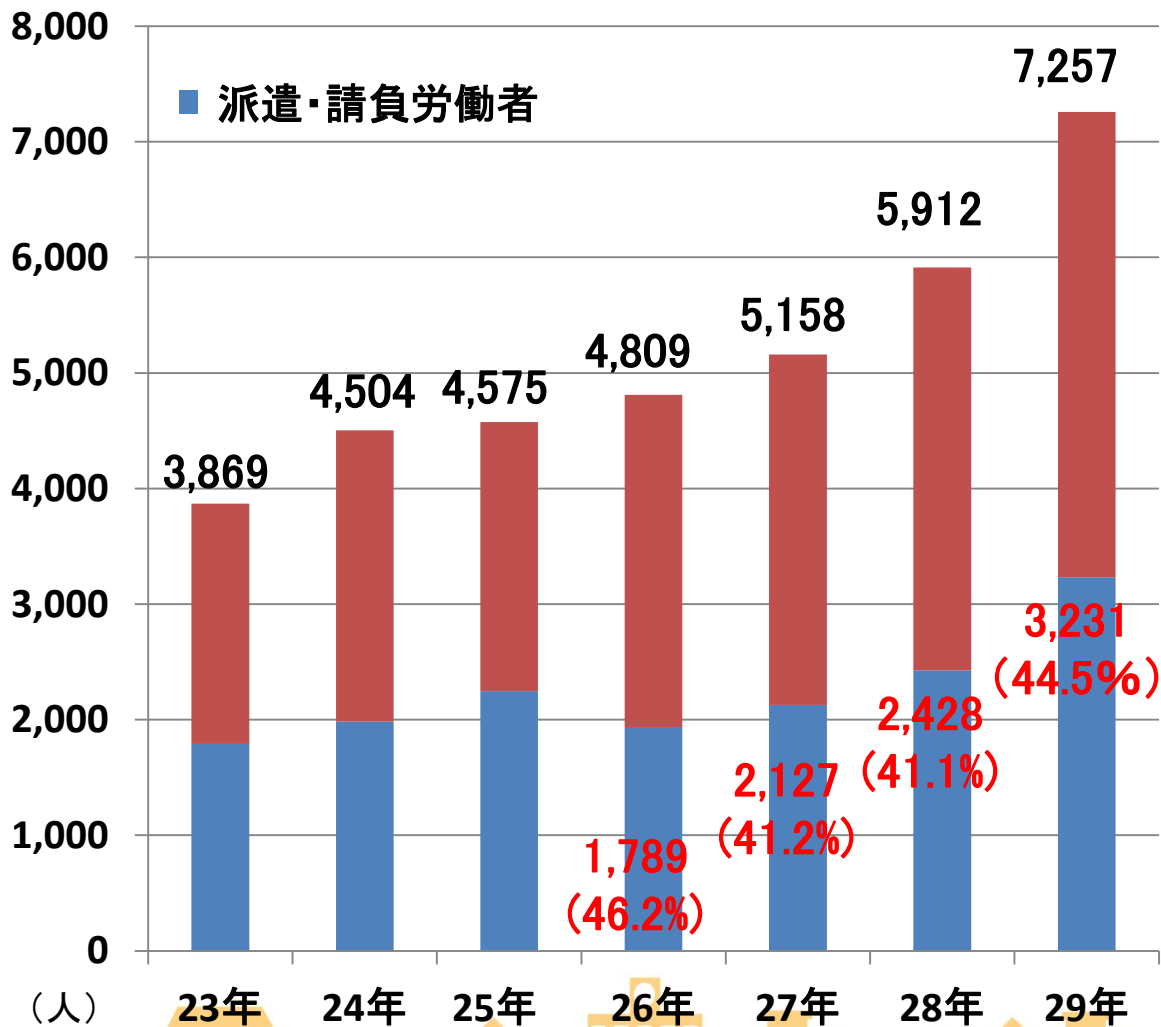
きめ細かな指導

<初期指導教室(40日間)>

アドバイザー1名(日)
指導員3名(ポ1、タ1、ス1)



太田市における外国人労働者数の推移



- 労働者数 7,257人
(前年比22.8%増)
事業所数 627人
(前年比13.4%増)
- 派遣・請負労働者
3,231人／7,257人
【比率 44.5%】
※29年10月末現在

※出典「厚生労働省群馬労働局発表」

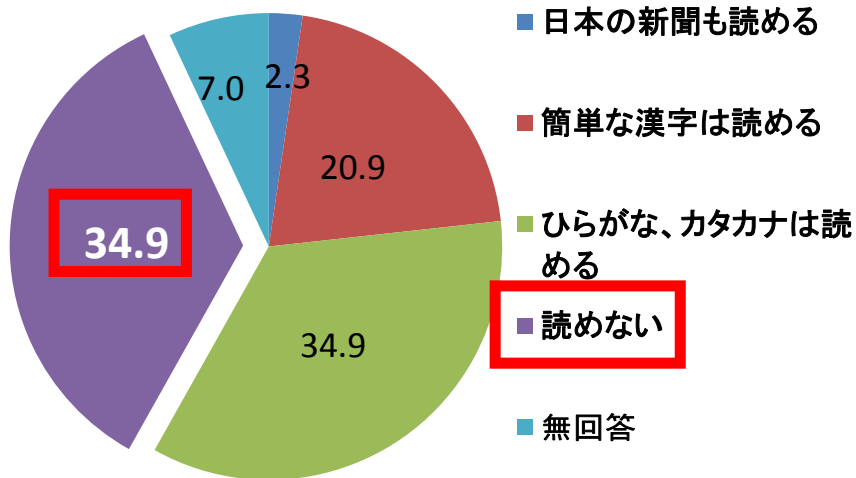


現状と課題(大人)

現状

- ・派遣や請負等の不安定な雇用形態
- ・日本語習得機会が少ない

◆日本語は読めますか？



外国人住民対象アンケート調査より抜粋(太田市分)

課題

- 日本語習得の機会の確保
- 講師の高齢化、人材確保



太田市の取り組み

- ◎ボランティア団体と連携した日本語指導教室



- ◎日本語講師養成



投げかけ事項

- ・外国人児童生徒への日本語教育の充実
 - －日本語指導担当教員の指導充実
 - －夜間中学等の学び直し機会の充実
- ・日本語教育を所管する部署の設置
 - －大人における日本語教育を専門とした文部科学省内の部署の設置(文化庁管轄からの移行)
- ・大人における日本語学習の体制整備の強化
 - －法整備による安定した就労に向けた日本語学習
 - －地域における日本語教室へのサポート

